第3学年〇組 外国語活動学習指導案

1 単元名 Let's Try! 1 Unit 8 "What's this?" これなあに?

2 単元について

本単元では、クイズを出したり答えたりしながら、自然な形で"What's this?""It's a ~."というやり取りを行い、ある物が何かを尋ねたり、答えたりする表現に慣れ親しむことをねらいとしている。ピクチャークイズ、シルエットクイズなどの様々なクイズを出し合うことで、子どもたちは繰り返し"What's this?""It's a ~."という英語の表現を聞いたり話したりする。児童のアンケート「外国語の授業でどのような活動が楽しいと思いますか」の結果にもあるように、子どもは英語を使ったゲームが好きである。このクイズを中心的な活動に取り入れることで、楽しみながら学習を進めることができると考える。また、答えを当てて終わるのではなく、クイズに正解したときは"That's right!"と反応したり、"Hint, please."などヒントを求めたりするなど、言葉やジェスチャー、表情を含めて、やり取りを通したコミュニケーションを図ることを大切にしたい。

研究課題のコミュニケーションを楽しむ児童の育成、そのためコミュニケーション能力の素地を養うことに向け、本単元は児童同士のやりとりを「クイズ大会」として設定している。活動する際は「話すこと」の前に、音声を十分に聞かせた上で、繰り返し言うなどの様々な活動の機会を多く設ける。そして表現に慣れ親しませ、自信や話すことへの意欲を高めながら、段階的に「話す」活動につなげていきたい。

子どもたちはこれまでに、英語であいさつや自己紹介をしたり、歌や英単語を使ってゲームをしたりするなど、楽しみながら活動し、外国語に親しんできた。一斉指導、ペア・ワーク、グループ・ワークなど活動に応じて学習形態を工夫する。単元の最後には「クイズ大会」を行う。これまでの経験や慣れ親しんできた知識や技能を発揮し、子どもが主体的に活動できるように支援したい。主な表現に関する学習の系統は以下の通りである。

第1学年

- 〇あいさつ自己紹介をしよう $Hello, I'm \sim$.
 - Nice to meet you.
- ○数字を英語で言ってみよう1~10
- ○色を英語で言ってみよう brown/red/yellow/blue green/pueple/white/pink orange/black/light green light blue

第2学年

- ○あいさつ自己紹介をしよう Hello, I'm ~.
 - Nice to meet you.
- ○くだものの名前を言ってみよう
 apple/banana/grapes/kiwi
 lemon/orange/peach
 strawberry
- ○どうぶつの名前を言ってみよう bear/bird/duck/horse/frog cat/dog/sheep/goldfish monkey

第3学年

- ○あいさつして友達になろう Hello!
- ○すきなものをつたえよう I like blue.
- ○アルファベットとなかよし
- ALPHABET
- ○これなあに? What's this?

3 児童の実態

<省略>

4 学校課題研究との関連

「外国語に進んで慣れ親しみ、コミュニケーションを楽しむ子の育成」 〜学年・発達段階に応じた活動や内容の工夫を通して〜

【研究仮説】

○学年・発達段階に適した活動や内容を工夫した授業を展開すれば、児童の外国語を使おうとする 意欲が高まり、コミュニケーション能力の素地を養うことができるであろう。

【手立て】

- ① めあてを明確にした授業の展開
 - ・単元を通して、どんなことを身につけさせたいのか、めあてをしっかりと確認する。
- ② 外国語の表現に慣れ親しむ活動の工夫
 - ・ゲームでの活動を中心に行い、楽しみながら英語表現に慣れ親しむ。
 - ・チャンツなどを通して繰り返し外国語の音に触れることで、発音やリズムに慣れ親しませる。
- ③ 学習(活動)形態の工夫
 - ・対教師、ペア、グループ、全体など、活動に合わせた学習形態を工夫することで、自信をもって活動することにつながり、外国語が苦手だと感じる児童も外国語に親しみやすくする。

5 単元目標

(1) 相手に伝わるよう工夫しながら、クイズを出したり答えたりしている。

【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

(2) 身の回りの物の言い方や、ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しんでいる。

【外国語への慣れ親しみ】

(3) 外来語とそれが由来する英語の違いに気付いている。

【言語や文化に関する気付き】

6 単元の計画 全5時間(本時2/5時)

	0 中元沙山画 主 5 時间(本時 2 / 5 時)				
時	目標	活動	使用表現・語彙	評価規準	
中立	日际	(白 野)		〈評価方法〉	
1	外来語とそ	[Warm Up]		【気】外来語とそ	
	れが由来す	1 始めのあいさつ	Apple, banana, grapes, kiwi lemon, orange, peach Strawberry bird, duck, horse, frog cat, dog, sheep, goldfish monkey What's this? It's a ~ . That's right.	れが由来する英	
	る英語の違	2 歌		語の違いに気付	
	いに気付く	3「えいごリアン」視聴		いている。〈行動	
	とともに、	4 単元と本時のめあての確認		観察、振り返りカ	
	身の回りの	[Main Activities]		ード〉	
	物の言い方	5 マスキングゲーム		【慣】身の回りの	
	に慣れ親し	6 ステレオゲーム		物の言い方や、あ	
	み、ある物	7 Let's Chant 「What's this?」		る物が何かを尋	
	が何かを尋	[Reflection]		ねたり答えたり	
	ねたり答え	8 本時の振り返り		する表現に慣れ	
	たりする表	9 終わりのあいさつ		親しんでいる。	
	現を知る。			〈行動観察〉	

2	身の回りの	【Warm Up】	Apple, banana, grapes, kiwi lemon, orange, peach	【慣】身の回りの
本	物の言い方	1 始めのあいさつ	Strawberry	物の言い方や、あ
時	や、ある物	2		る物が何かを尋
	が何かを尋	3 単元と本時のめあての確認	bird, duck, horse	ねたり答えたり
	ねたり答え	[Main Activities]	frog, cat, dog, sheep	する表現に慣れ
	たりする表	4 Let's Chant 「What's this?」	goldfish, monkey	親しんでいる。
	現に慣れ親	5 ピクチャーゲーム	Wh +' - +1-: - O	〈行動観察〉
	しむ。	6 お絵かき What's this?	What's this? It's a ~ .	
		[Reflection]	That's right.	
		7 本時の振り返り	Good job.	
		8 終わりのあいさつ	Yes. No.	
			No.	
3	身の回りの	[Warm Up]		【慣】身の回りの
	物の言い方	1 始めのあいさつ	Elephant	物の言い方や、あ
	や、ある物	2 歌	Tiger Owl	る物が何かを尋
	が何かを尋	3 単元と本時のめあての確認	Raccoon	ねたり答えたり
	ねたり答え	[Main Activities]	Dog	する表現に慣れ
	たりする表	4 Let's Chant 「What's this?」	Dragonfly	親しんでいる。
	現に慣れ親	5 Let's Play①②	Grasshopper Spider	〈行動観察〉
	しむ。	6 Activity「クイズ大会をし	Moth	
		よう」	m	
		①3ヒントクイズ	What's this? Hint, please.	
		②漢字クイズ	It's a \sim .	
		③足跡クイズ	That's right.	
		[Reflection]	Good job. Yes.	
		7 本時の振り返り	No.	
		8 終わりのあいさつ		
4	ある物が何	[Warm Up]	What's this?	【慣】ある物が何
	かを尋ねた	1 始めのあいさつ	Hint, please.	かを尋ねたり答
	り答えたり	2 歌	It's a \sim . That's right.	えたりする表現
	する表現に	3 単元と本時のめあての確認	Good job.	に慣れ親しんで
	慣れ親し	[Main Activities]	Yes.	いる。〈行動観察〉
	む。	4 Let's Chant \[\text{What's this?} \]	No.	
	-	5 ブラックボックスクイズ	soccer, baseball, basketball	
		6 Activity「クイズ大会をし	dodgeball, swimming,	
		よう」	volleyball, table tennis icecream, pudding, milk	
		クイズの出題方法や内容を	hamburger, pizza, spaghetti	
		考えてクイズ大会の準備	steak, salad, cake, noodle, egg	
		7,C 、/ 1 / · / · / · / · / · / · / · / · / ·	riceball, jam	

		【Reflection】 7 本時の振り返り 8 終わりのあいさつ		
5	相る夫クしたりているとがながある。	【Warm Up】 1 始めのあいさつ 2 歌 3 単元と本時のめあての確認 【Main Activities】 4 Let's Chant「What's this?」 5 「クイズ大会」 【Reflection】 6 本時の振り返り 7 終わりのあいさつ	What's this? Hint, please. It's a ~ . That's right. Good job. Yes. No. soccer, baseball, basketball dodgeball, swimming, volleyball, table tennis icecream, pudding, milk hamburger, pizza, spaghetti steak, salad, cake, noodle, egg riceball, jam	【コ】相手に伝わるように工夫しながらクイズを出したり答えたりしようとする。 〈行動観察・振り返りカード〉

7 本時の学習

(1) 本時の目標

ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。

【外国語への慣れ親しみ】

(2) 展開

学習内容		教師の支援と評価 ○支援 ◎評価【観点】〈方法〉		時
		児童の学習内容	HRT • ALT	間
1	Varm Up】 始めのあいさつ	・英語であいさつをする。	○ "Leader, please." と言って、日 直に号令を促し、元気に始める。 Greeting time は日直、児童全員、 HRT、ALT であいさつのやり取りを する。	2 分
2	最大	・"Stroll from My Neighbor Totoro" を元気よく歌う。	○元気に歌わせる。○体を動かし、楽しい雰囲気を作る。	3 分
3	What's this? It's a~ . の表現を クイズで復習	 ・クイズに答えながら What's this? It's a ~ . の表現を復習する。 ・発音の確認をする。 	○絵を少しずつ描き足していき、What's this?と聞いていく。 ○HRT・ALT で交互に問題を出しながら表現を確認していく。 ○既習内容のフルーツを扱い、またThat's right!と言葉をかけ、児童の興味を惹きながら進める。 ○ALT が口の開きに気をつけて発音を確認する。	6 分
4	めあての確認 "Wha	at's this?"これなあに?ゲームをしよ		3 · 分
[Main Activities] 5 Let's Chant ("Let's Try! 1" p.31)		• Let's Chant "What's this?"	○ICT を使い、児童と一緒にチャンツを行う。 ○児童の様子を見て、緩急をつけて	3 分

A: What's B: It's A: That's		②~3回繰り返す。 ○HRTとALTとでデモンストレーションを見せる。 ○HRTとALTは机間指導を行い、児童の様子を見ながら助言する。 ○絵カードは既習の児童に身近なものを扱う。 ○代表で全体にクイズを出させる。	8分
お) A: Wh B: It A: Tha (I B: Wh A: It B: Th No.		○HRTとALTとでデモンストレーションを見せる。 ○自ら問題を作り、"What's this?"の表現を使う意欲を喚起する。 ○既習の単語を確認し、その中から絵を描かせる。 ○まずは、ペアで練習してから全体で活動する。 ○HRTとALTも参加し、児童の様子を見ながら、助言したり相手になったりする。 ○ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 【外国語への慣れ親しみ】	15 分
【Reflection】 8 本時の振り返り	・何人と交流できたか発表する。・代表でみんなにクイズを出す。・めあての振り返りをする。	○今日の活動のよかったところを発表させる。○本時のフレーズを確認する。	4 分 1 分
9 終わりのあいさつ	・英語で挨拶をする。	○ 次 時 の 予 告 を し 、 " Leader, please." と言って、日直に号令を 促す。明るく挨拶をする。	

8 板書計画

